第53回（令和7年度）
長崎市シルバー作品展

開催報告書



1　第53回長崎市シルバー作品展　開催概況

開催日時	• 令和7年９月24日(水)～26日(金)　3日間 • 10時00分～17時00分（最終日は15時00分まで）
開催場所	• 長崎市役所2階　多目的スペース（長崎市魚の町4-1）
主催者	• 長崎市　長崎市老人クラブ連合会
出展作品数 入場者数	• 出展作品数　373点　　入場者数　1,021人

2　シルバー作品展の概要

目的

- **高齢者の生きがいづくり**として、また、長年にわたり長崎の発展に尽力した高齢者の長寿を祝うことを目的とした**「敬老の日」行事の一環**として行われている。

歴史

- 昭和48年から**長崎市老人クラブ連合会（市老連）との共催**で開催しており、**今年で53回目**。

表彰

- 出展者に対する表彰を行った
- より多くの長寿者を応援するため、**過去受賞者は表彰の対象外**とした
- 個人在宅部門/個人施設部門/団体部門　**最高齢出展者　１名ずつ　計３名**

3　出展申込状況

- 申込者　市内在住の60歳～105歳のかた
- 出展数　373点　（個人の部　333点　/　団体の部　40点）

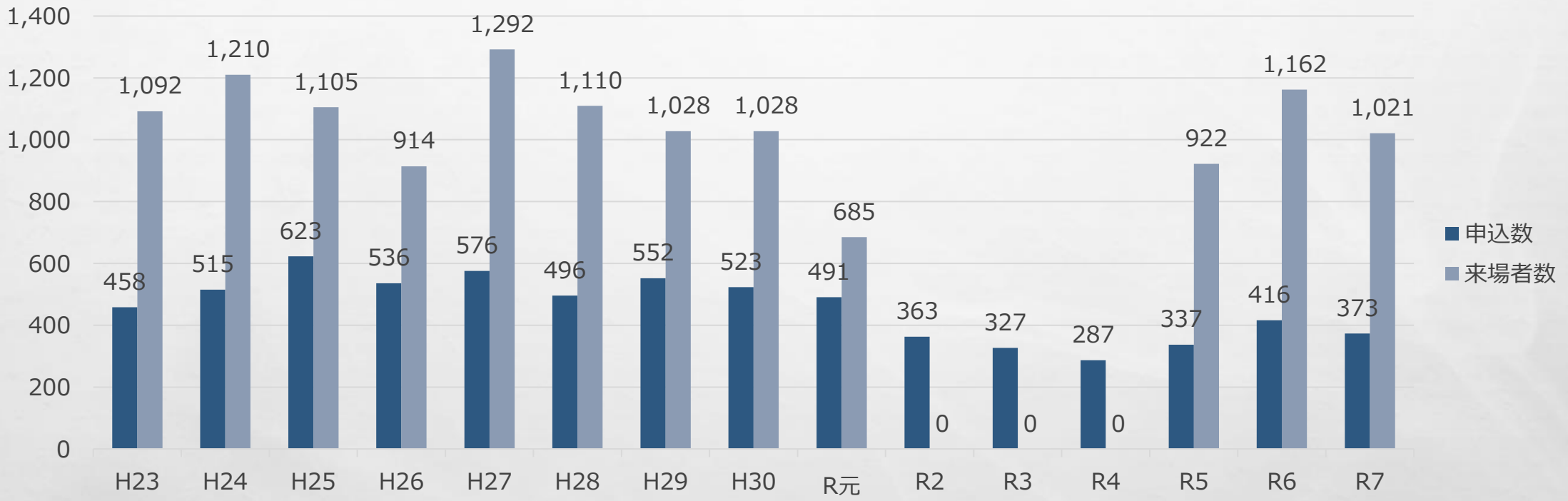
年代別出展数（団体作品は団体内の最高齢者の年齢で計上）　　単位：点

年度/年代	60代	70代	80代	90代	100歳以上	不明	合計
R7	20	91	154	85	17	6	373
R6	17	102	178	110	9	0	416
前回比	3	▲11	▲24	▲25	8	6	▲43

出展ジャンル　　単位：点

年度/種別	手工芸	絵画	書	写真	その他	合計
R7	242	48	33	5	45	373
R6	290	55	34	11	26	416
前回比	▲48	▲7	▲1	▲6	19	▲43

4　出展作品数･来場者数推移



※R元年度は台風接近により展示日数が4日間から3日間に減少
※R2～R4年度は展示予定で出展申込受付を行ったが、新型コロナウイルス感染症蔓延のため開催中止
※R7年度は、展示日数を平日３日間とした

5　開会式

開催日時　令和7年９月24日（水）9:40～10:00

場　　所　長崎市役所2階　市民利用会議室（展示会場横）

出 席 者　長崎市議会議長　岩永　敏博　様（来賓）

長崎市長　鈴木　史朗（主催者）

長崎市福祉部長　山口　伸一（主催者）

長崎市老人クラブ連合会　会長　田中　洋一（主催者）

長崎市老人クラブ連合会副会長　瀧口　京子（主催者）

次　　第　主催者挨拶（市長・市老連会長）

来賓祝辞（市議会議長）

すこやか長寿賞　表彰

受賞者記念撮影

プレス取材（NCC長崎文化放送、KTNテレビ長崎、NBC長崎放送、長崎新聞）









6　出展者表彰（すこやか長寿賞・個人在宅の部）

- 氏名　美明　フミコ　様
- 年齢　101歳
- 作品名　「扇子」

  暑い日が続いているので、気分だけでも涼しく過ごせるようにと思い、シルバー作品展に扇子を展示しようと思った。
- 贈呈

  市長表彰状、記念品



6　出展者表彰（すこやか長寿賞・個人施設の部）

- 氏名　木下　リエ　様
- 年齢　102歳
- 作品名　「小鳥と苺のリース」

  娘様から褒められたことをきっかけに次々と制作された。

  子や孫にプレゼントしたらみんなが喜んでくれて、嬉しくなり、また作りたくなります。
- 贈呈

  市長表彰状、記念品



6　出展者表彰（すこやか長寿賞・団体の部）

- 氏名　向井　照子　様
- 年齢　101歳
- 作品名　「千羽鶴」

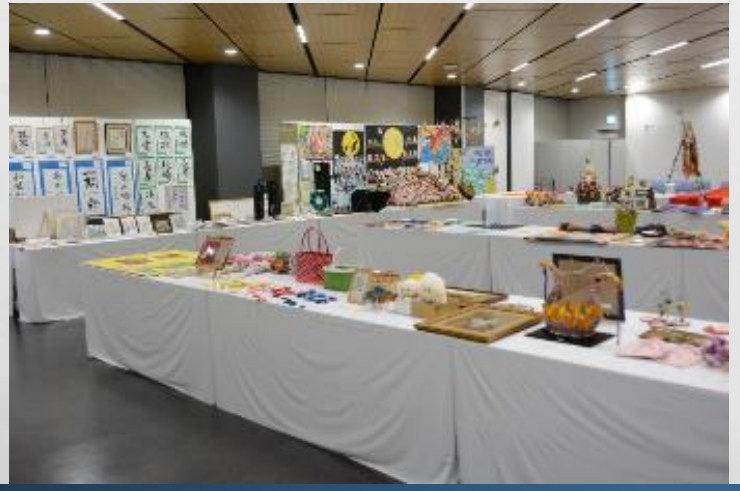
  戦後80周年の節目でもある今年、世界平和を願うために、施設の皆さんと一緒に千羽鶴を制作しようと思った。
- 贈呈

  市長表彰状、記念品



7　作品展示の様子①





7　作品展示の様子②













8　周知・パンフレット

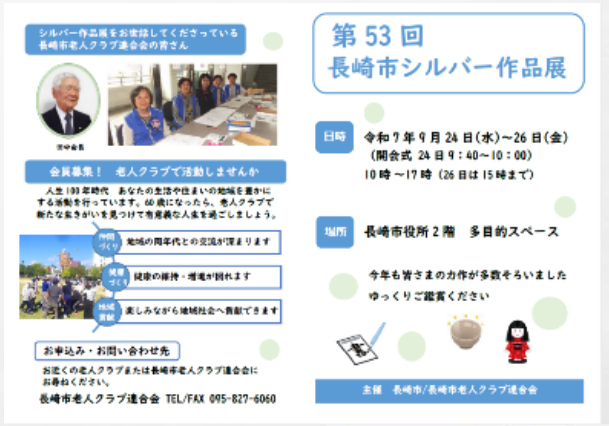
作品募集



作品展開催



パンフレット





9　メディア取材①（NBC/NCC　9/24）

NBC 長崎放送

ホーム　テレビ　ラジオ　ニュース・天気　テレPlus

出品者の最高齢は御年105歳！お年寄りの力作集う「シルバー作品展」長崎市で3日間開催



ncc

番組　ニュース　イベント　アナウンサー

ALL　社会　スポーツ　平和　話題　暮らし

2025/9/24(水) 12:33

「家族に褒められるのがうれしい」　１０２歳が１年かけて作った小鳥とイチゴのリース　長崎市シルバー作品展

#話題　#長崎市



9　メディア取材②（KTN　9/24）







9 メディア取材③（長崎新聞　9/25）

102歳木下さん「涙出るほどうれしい」



表彰されて「うれしい」と涙をにじませる木下さん＝長崎市役所

長崎市内の60歳以上が手がけた作品を展示する「第53回長崎市シルバー作品展」が24日、市役所２階多目的スペースで始まった。26日まで。

シルバー作品展、あすまで長崎市役所

高齢者の生きがいづくりと「敬老の日」の一環で、市と市老人クラブ連合会が1973年から開催。会場には趣向を凝らした手工芸品や絵画など、60～105歳の作品373点が並ぶ。

開催に合わせ、最高齢出展者（過去表彰者を除く）の表彰式があった。個人部門（在宅）は美明フミコさん（101）、同（施設）は木下リヱさん（102）、団体部門は向井照子さん（101）が選ばれた。木下さんは小鳥やバラが目を引く木目込みの布製リースを制作。「家族も喜んでくれて、それを見て自分も幸せになる。涙が出るほどうれしい」と話した。

展示は午前10時～午後５時（最終日は午後３時まで）。入場無料。（村瀬晴香）

第53回　長崎市シルバー作品展　開催報告書

発行者　長崎市福祉部高齢者すこやか支援課　総務係

発行月　令和7年（2025年）10月